

富士通ユーザー研究団体

語りあう夢、きそいあう知恵

FUJITSUファミリ会関東支部

## 2009年度「第2回見学会」開催のご案内



### 『JFEスチール(株)東日本製鉄所(千葉地区)様見学』



FUJITSUファミリ会関東支部  
支 部 長 清 水 充  
(清水建設株 情報システム部理事)

平素よりファミリ会活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、関東支部では、下記のとおり第2回見学会を開催いたします。

今回は、JFEスチール株式会社様のご厚意により、同社東日本製鉄所(千葉地区)様の先端設備による製鉄工程等をご覧いただく見学会を下記のとおり企画いたしました。

わが国で初めて建設された銑鋼一貫の臨海製鉄所として、東京ドームの約164倍、766万m<sup>3</sup>というビッグスケールで、徹底した省資源と省力化を実現され、最高級の鉄鋼製品を生産しております。高炉～転炉～連鉄～熱延の製造工程など幅広い基礎知識を得ながら、ダイナミックに薄く延ばされていく迫力ある光景等、間近に感じていただける貴重な機会になるかと存じます。

業務ご多用の折とは存じますが、システム部門のみならず利用部門の方も含めて、奮ってご参加くださいますようお願い申しあげます。

#### 開催要領

◆日 程 2010年3月10日(水)※13:00千葉みなと駅集合／17:30千葉駅解散

\*当初1月28日(木)でご案内しておりましたが、諸事情により上記日程に再設定いたしました。

◆スケジュール ※当日の道路事情により多少スケジュールが変更になる場合があります。何卒ご了承願います。

13:00	集 合 (JR千葉みなと駅)
13:10	JR千葉みなと駅出発 ※専用バスにて移動
13:30	■千葉港めぐり(約40分) 千葉市中央区中央港1-6-1
14:30	出 発 ※専用バスにて移動
15:00	■JFEスチール(株)東日本製鉄所(千葉地区)様見学(90分) 千葉市中央区川崎町1番地
17:00	出 発 ※専用バスにて移動
17:30	JR千葉駅着後、解散

◆対象： FUJITSUファミリ会 関東支部会員の方

◆定員： **40名(1会員2名様迄)**

\*定員となり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

◆申込締切： **2010年1月21日(木)** **満席の為お申込みを締め切らせていただきました。**

・開催日の約1週間前にご集合場所などの詳細をご連絡いたします。

◆参加費： 1,000円／名 (内 消費税47円込み) ※乗船料他

\*当日現金でお支払いください。領収書をお渡しいたします。

◆申込方法： ホームページ、E-mail、Faxにてお申込みください。

◆注意事項： <見学に際して>

・階段などが多いため、ハイヒールでのご参加はご遠慮願います。

#### 【お問い合わせ】

FUJITSUファミリ会関東支部事務局(富士通株) カスタマーリレーション部内

Tel: (03)6252-2253 / E-mail : ffkanto@ml.sales.fujitsu.com

# 見学先案内

## ◆千葉港概要

千葉港は、東京湾の北東部に位置し、市川市、船橋市、習志野市、千葉市、市原市、袖ヶ浦市の6市におよぶ広い地域からなっており、その海岸線延長は132km、水域面積は24,800haと日本一広い港です。

昭和29年7月に国際貿易港として関税法の「開港」に指定され、外国貿易の出来る港となって以来着実な発展を遂げ、昭和40年4月には全国で12番目の特定重要港湾に(現在では全国で21港)に指定され、また平成6年より8年間続けて貨物取扱量で日本一となるなど、今日では国内有数の国際貿易港となっております。

今回は、千葉港地区を船で約40分でまわり、高さ125mのポートタワーを眺めながら、平成6年に開設されたコンテナターミナルや食品コンビナート、成田空港へのジェット燃料の油送基地、JFEスチール(株)東日本製鉄所様などを船上よりご覧いただきます。



\* 強風、波浪、雨天などで欠航となる場合もありますので、ご承知おき願います。

## ◆ J F E スチール(株) 東日本製鉄所(千葉地区)様

千葉市中央区川崎町1番地 Tel. (043) 262-2205

<http://www.jfe-steel.co.jp/>

東日本製鉄所(千葉地区)は、首都圏をひかえた京葉工業地域に戦後、わが国で初めて建設された銑鋼一貫の臨海製鉄所です。

広さは東京ドームの約164個分、約766万m<sup>2</sup>というビッグスケールです。

1991年、鉄鋼製品の高級化やニーズの多様化に応えるために、リフレッシュ工事をスタート。2,600億円の設備投資と4年の歳月を投入して、95年、徹底した省資源と省力化を実現した「21世紀の都市型製鉄所」として生まれ変わりました。

西工場に新設した熱間圧延工場は、ホットストリップミルの歴史を変える革新的な技術「エンドレス圧延プロセス」を実機化しました。

また、第4製鋼工場では、これまでのステンレス精錬の常識を超える溶融還元法を開発し、導入されています。

新製鋼工場、熱間圧延工場を核とした、高級薄鋼板製造が主体の、国際競争力のある製鉄所です。

製鉄所のシンボルとしてそびえる巨大な溶鉱炉と、加熱されオレンジ色に輝く鋼の板がダイナミックに薄く延ばされていく迫力ある光景等を間近にご覧いただきます。



